

レベル1プロセス	4.4 受注・出荷		sD
レベル2プロセス	4.4 受注・出荷		sD1
レベル3プロセス	4.4.02 注文の受領と受注登録		sD1.02
レベル4プロセス番号	4.4.02-1	プロセスタイプ1	作業系
レベル4プロセス名称	注文の受領・確認	プロセスタイプ2	実行系
レベル5プロセス番号		関連プロセス	
レベル5プロセス名称			
①0.目的	顧客からの注文を受領し、形式上の確認や見積との照合を行う。		
①1.プロセス機能 手作業含めた全機能	顧客からの注文を受領し、内容を確認する。得意先品番の場合は、自社品番に変える。見積りを事前に行っている場合は、見積り内容との照合を行う。 この際に、TEL、注文書、電子データなどの受注受付方法にしたがって、受領オーダーを作成する。たとえば、TELによる受注受付の場合には、受注メモを作成する。		
①2.ITシステム機能	受注登録機能。顧客によるWebやEDIによる受注の自動登録もある。		
②0.インプット0 (開始条件)			
②1.インプット1 情報	顧客オーダー<注文書>(顧客、社内他事業所) 製品在庫補充シグナル(顧客、倉庫・配送センター) 顧客見積(4.4E.03-1)(4.4.01-6)		
②2.インプット2 制約条件、リソース、プロダクト	顧客情報<基本>(4.4E.07-1) 販売品目マスタ<製品・半製品情報、キャンペーン品>(4.4E.07-5) 取引先品番情報(4.4E.07-5)		
③0.アウトプット0 (終了条件)	正常終了、受注不能		
③1.アウトプット1 情報、制約条件	(確認された) 受注オーダー(4.4.02-2)		
③2.アウトプット2 制約条件、リソース、プロダクト			
③3.発生する仕訳			
⑤1.コントロール(ルール)	受注情報の確認ルール ・受注処理パターン ・受注受付方法 ・受注オーダーチェック基準 ・受注オーダー番号採番ルール ・受注変更・取消ルール		
⑤2.コントロール(パフォーマンス)	SCORメトリクス参照		
⑤3.コントロール(財務報告)	受注処理ミスリスク:コントロール【CD130】、受注オーダーチェック基準		
⑤4.コントロール(法規制)			
⑥1.担当責任(組織、人)	販売部受注課		
⑥2.必要スキル・ナレッジ			
⑦ステークホルダ	顧客		
プロセス/情報システム例	・受注内示、カンバン受注 ・受注処理		
グッドプラクティス例	SCORプラクティス参照		
ITソリューション例			
備考			
レベル5プロセス機能例			

レベル1プロセス	4.4 受注・出荷		sD
レベル2プロセス	4.4 受注・出荷		sD1
レベル3プロセス	4.4.02 注文の受領と受注登録		sD1.02
レベル4プロセス番号	4.4.02-2	プロセスタイプ1	作業系
レベル4プロセス名称	受注の確認(顧客の与信他)	プロセスタイプ2	実行系
レベル5プロセス番号		関連プロセス	
レベル5プロセス名称			
①0.目的	注文を受けた顧客が、与信、流通チャネル、安全保障などの点で取引可能かを確認する。		
①1.プロセス機能 手作業含めた全機能	顧客の与信限度や安全保障上の問題を確認するプロセス。顧客の信用と受注残、債権残高に照らし、受注オーダの受理の可否、または保留の判断を行う。与信上の問題がある場合は、顧客に前受金など、対応を要請する。 顧客(最終利用者を含む)からの受注オーダについて、安全保障上の問題の有無、提出書類作成の必要性の有無を確認する。問題がある場合は、受注できない旨、顧客に通知する。また、受注不能連絡の書類が必要な場合は、その作成を行う。		
①2.ITシステム機能	顧客チェック機能(有効顧客、与信限度、取引履歴、安全保障など)。		
②0.インプット0(開始条件)			
②1.インプット1 情報	(確認された)受注オーダ(4.4.02-1)		
②2.インプット2 制約条件、リソース、プロダクト	受注残情報(4.4E.03-1) 前受金情報(4.4E.07-3) 顧客情報<基本>(4.4E.07-1) 顧客情報<流通経路>(4.4E.07-2) 顧客情報<与信履歴、信用、ランク、債権残高等>(4.4E.07-3)		
③0.アウトプット0(終了条件)	正常終了、受注不能		
③1.アウトプット1 情報、制約条件	(与信、安全保障確認済)受注オーダ(4.4.02-3) 与信保留情報(4.4.02-5) 与信対応要請連絡(4.4.02-6) 受注不能連絡(4.4.02-6) 顧客の出荷先(4.4E.07-1)		
③2.アウトプット2 制約条件、リソース、プロダクト			
③3.発生する仕訳			
⑤1.コントロール(ルール)	受注の顧客確認ルール ・顧客チェック基準 ・与信限度チェック基準 ・安全保障チェック基準 ・安全保障情報 ・チャネル選択基準		
⑤2.コントロール(パフォーマンス)	SCORメトリクス参照		
⑤3.コントロール(財務報告)	貸倒リスク:コントロール【CD100】 コントロール【CD140】、与信限度チェック基準		
⑤4.コントロール(法規制)	安全保障違反リスク:安全保障チェック基準		
⑥1.担当責任(組織、人)	販売部受注課		
⑥2.必要スキル・ナレッジ			
⑦ステークホルダ	顧客(輸出国)、政府(輸出規制)		
プロセス/情報システム例	・受注処理		
グッドプラクティス例	SCORプラクティス参照 B)安全保障他法規制への該当有無のリアルタイム検証 Z)仕向地の法規制への該当有無のリアルタイム検証		
ITソリューション例			
備考			
レベル5プロセス機能例			

レベル1プロセス	4.4 受注・出荷		sD
レベル2プロセス	4.4 受注・出荷		sD1
レベル3プロセス	4.4.02 注文の受領と受注登録		sD1.02
レベル4プロセス番号	4.4.02-3	プロセスタイプ1	作業系
レベル4プロセス名称	受注の確認(プロダクト、価格)	プロセスタイプ2	実行系
レベル5プロセス番号		関連プロセス	
レベル5プロセス名称			
①0.目的	注文を受けた製品プロダクトが受注可能かの確認、および価格を照合する。		
①1.プロセス機能 手作業含めた全機能	受注オーダーに含まれる製品プロダクトが受注可能か否かを確認し、受注可能な製品プロダクト(代替品、キャンペーン品を含む)に特定するプロセス。受注不能な場合は、顧客にその旨を回答する。 受注オーダーの単価が顧客向け単価に合致しているかを照合する。異なる場合は、顧客にその旨を連絡する。 これ以外に検収・支払条件も、契約と異なる場合は確認する。		
①2.ITシステム機能	品目チェック機能(品目、価格など)や検収・支払条件などのチェック。		
②0.インプット0 (開始条件)			
②1.インプット1 情報	(与信、安全保障確認済)受注オーダー(4.4.02-2)		
②2.インプット2 制約条件、リソース、プロダクト	仕向地別・顧客別プロダクト構成表<販売部品表>(4.4E.07-5) 販売品目マスタ<製品・半製品情報、キャンペーン品>(4.4E.07-5) 販売品目別顧客別価格表(4.4E.07-5)		
③0.アウトプット0 (終了条件)	正常終了、受注不能		
③1.アウトプット1 情報、制約条件	(プロダクト構成・価格確認済)受注オーダー(4.4.02-4) 受注オーダー価格修正要請連絡(4.4.02-6) 受注不能連絡(4.4.02-6)		
③2.アウトプット2 制約条件、リソース、プロダクト			
③3.発生する仕訳			
⑤1.コントロール(ルール)	受注の商品確認ルール ・受注・出荷品目チェックルール ・販売価格設定ルール<標準品> 販売契約ルール(4.4E.10-1) ・支払・検収条件決定ルール		
⑤2.コントロール(パフォーマンス)	SCORメトリクス参照		
⑤3.コントロール(財務報告)	取引基準違反リスク:コントロール【CD150】		
⑤4.コントロール(法規制)	安全保障違反リスク:コントロール【CD160】		
⑥1.担当責任(組織、人)	販売部受注課		
⑥2.必要スキル・ナレッジ			
⑦ステークホルダ			
プロセス/情報システム例	・受注処理		
グッドプラクティス例	SCORプラクティス参照 Aオーダー構成の自動チェック、代替プロダクト提案 B期間限定のキャンペーン価格の設定とチェック		
ITソリューション例			
備考			
レベル5プロセス機能例			

レベル1プロセス	4.4 受注・出荷		sD
レベル2プロセス	4.4 受注・出荷		sD1
レベル3プロセス	4.4.02 注文の受領と受注登録		sD1.02
レベル4プロセス番号	4.4.02-4	プロセスタイプ1	作業系
レベル4プロセス名称	受注の確認(納入条件)	プロセスタイプ2	実行系
レベル5プロセス番号		関連プロセス	
レベル5プロセス名称			
①0.目的	注文を受けた製品プロダクトが出荷可能か、納期や納入条件を確認する。		
①1.プロセス機能 手作業含めた全機能	受注オーダーを構成する製品プロダクトについて、納入条件(一括納期・分納納期、納入先・納入場所、梱包・輸送条件)を確認するプロセス。(在庫引当を行う場合は、4.4.03で)		
①2.ITシステム機能	納期チェック機能(納期、納入先・納入場所、分納条件など)。		
②0.インプット0 (開始条件)			
②1.インプット1 情報	(プロダクト構成・価格確認済)受注オーダー(4.4.02-3)		
②2.インプット2 制約条件、リソース、プロダクト			
③0.アウトプット0 (終了条件)	正常終了、受注不能		
③1.アウトプット1 情報、制約条件	(納期確認済)受注オーダー(4.4.02-6)		
③2.アウトプット2 制約条件、リソース、プロダクト			
③3.発生する仕訳			
⑤1.コントロール(ルール)	納入条件等確認ルール ・納入条件・納期回答ルール<受注前>		
⑤2.コントロール(パフォーマンス)	SCORメトリクス参照		
⑤3.コントロール(財務報告)			
⑤4.コントロール(法規制)			
⑥1.担当責任(組織、人)	販売部受注課		
⑥2.必要スキル・ナレッジ			
⑦ステークホルダ			
プロセス/情報システム例	・受注処理		
グッドプラクティス例			
ITソリューション例			
備考			
レベル5プロセス機能例			

レベル1プロセス	4.4 受注・出荷		sD
レベル2プロセス	4.4 受注・出荷		sD1
レベル3プロセス	4.4.02 注文の受領と受注登録		sD1.02
レベル4プロセス番号	4.4.02-5	プロセスタイプ1	作業系
レベル4プロセス名称	前受金受領処理	プロセスタイプ2	実行系
レベル5プロセス番号		関連プロセス	
レベル5プロセス名称			
①0.目的	顧客との契約や与信上の問題によって、前受金を請求・受領する。		
①1.プロセス機能 手作業含めた全機能	顧客との契約や与信上の問題によって、前受金を請求して受領するプロセス。入金により与信上の問題が解消した場合は、受注オーダの保留を解除する。 ・前受金の請求自体は、4.4.15-3で行う ・前受金の入金確認自体は、4.4.15-4で行う		
①2.ITシステム機能	前受金受領確認機能。		
②0.インプット0 (開始条件)			
②1.インプット1 情報	入金通知(顧客、銀行) 与信保留情報(4.4.02-2)		
②2.インプット2 制約条件、リソース、プロダクト	顧客情報<与信履歴、信用、ランク、債権残高等>(4.4E.07-3)		
③0.アウトプット0 (終了条件)	正常終了、受注不能		
③1.アウトプット1 情報、制約条件	前受金情報(4.4E.07-3) 与信保留情報<解除>(4.4.02-6)		
③2.アウトプット2 制約条件、リソース、プロダクト	売掛債権<前受金更新>(4.4E.10-4)		
③3.発生する仕訳			
⑤1.コントロール(ルール)	売掛債権管理ルール(4.4E.10-1) ・前受金管理ルール		
⑤2.コントロール(パフォーマンス)	SCORメトリクス参照		
⑤3.コントロール(財務報告)	前受金遅れリスク:コントロール【CD150】、前受金管理ルール		
⑤4.コントロール(法規制)			
⑥1.担当責任(組織、人)	販売部受注課		
⑥2.必要スキル・ナレッジ			
⑦ステークホルダ			
プロセス/情報システム例	・受注処理(前受金受領)		
グッドプラクティス例			
ITソリューション例			
備考			
レベル5プロセス機能例			

レベル1プロセス	4.4 受注・出荷		sD
レベル2プロセス	4.4 受注・出荷		sD1
レベル3プロセス	4.4.02 注文の受領と受注登録		sD1.02
レベル4プロセス番号	4.4.02-6	プロセスタイプ1	作業系
レベル4プロセス名称	受注オーダーの承認と発行、顧客への通知	プロセスタイプ2	実行系
レベル5プロセス番号		関連プロセス	
レベル5プロセス名称			
①0.目的	顧客からの注文が有効だと確認が終了し、有効受注オーダーとして登録する。必要な場合は、注文請書を通ずる。		
①1.プロセス機能 手作業含めた全機能	有効受注としての承認を受けて、オーダー管理システムに入力を行い、受注オーダーを登録するプロセス。与信等で保留された受注オーダーは、保留条件付で処理される。また顧客に対して、受注の可(注文請書など)否、もしくは、付帯の条件を通知する。		
①2.ITシステム機能	受注の承認ワークフロー。受注登録機能(受注承認)。注文請書の作成と送付機能。		
②0.インプット0 (開始条件)			
②1.インプット1 情報	(与信、安全保障、プロダクト構成・価格、納期確認済)受注オーダー(4.4.02-4) 受注不能連絡(4.4.02-2.4.4.02-3) 受注オーダー価格修正連絡(4.4.02-3) 与信対応要請連絡(4.4.02-2) 与信保留情報<解除>(4.4.02-5)		
②2.インプット2 制約条件、リソース、プロダクト	顧客情報<基本>(4.4E.07-1) 販売品目マスタ(4.4E.07-5) 出荷条件情報(4.4E.10-3)		
③0.アウトプット0 (終了条件)	正常終了、受注不能		
③1.アウトプット1 情報、制約条件	売上実績履歴<受注>(4.4E.03-1)(4.1R.1-1) 販売契約情報(4.4E.03-1)(4.4E.10-2) 有効受注オーダー(4.4E.03-1)(4.4.03-1) 顧客オーダー(4.4E.03-1) 顧客住所データ(4.4E.03-1)(4.4E.07-1) 顧客オーダー<サイズ、重量、運賃等級>(4.4E.03-1) 購入履歴(4.4E.03-1) 与信履歴(4.4E.03-1)(4.4E.07-3) 販売契約情報<出荷条件>(4.4E.03-1)(4.4E.10-2) 顧客への通知<注文請書、または受注不能連絡>(顧客)		
③2.アウトプット2 制約条件、リソース、プロダクト			
③3.発生する仕訳			
⑤1.コントロール(ルール)	受注の承認・登録ルール ・受注の規制ルール ・受注オーダー承認ルール ・注文請書発行ルール ・受注不能回答ルール ・受注変更・取消ルール 販売契約ルール(4.4E.10-1) ・販売契約書記載事項 ・販売契約の決裁権限ルール ・新規取引開始申請ルール<顧客>		
⑤2.コントロール(パフォーマンス)	SCORメトリクス参照		
⑤3.コントロール(財務報告)	受注処理モレリスク:コントロール【CD180】 未承認受注リスク:コントロール【CD180】、新規取引開始申請ルール 非有効受注リスク:コントロール【CD190】、コントロール【CD191】 注文請書送付ミスリスク:コントロール【CD200】、注文請書発行ルール 未承認受注変更リスク:コントロール【CD220】、受注変更・取消ルール		
⑤4.コントロール(法規制)			
⑥1.担当責任(組織、人)	販売部受注課		
⑥2.必要スキル・ナレッジ			
⑦ステークホルダ	顧客(輸出国)、政府(輸出規制)		
プロセス/情報システム例	・受注処理		
グッドプラクティス例			
ITソリューション例	受注管理システム		
備考			
レベル5プロセス機能例			